

学校保健

The School Health No.163

(財)日本学校保健会

特集…性教育

わが国の動向…………… 2

小・中・高校では……………3~5

参考資料…………… 6

~~~~~  
会報をよくするため、読者のご意見を求めています。お葉書をお寄せください。

## 性教育と養護教諭

日本学校保健会 常務理事 安藤 志 ま

昨今、性にかかわる情報は、目にあまるものがある。このことは、保健室を訪れる子どもたちの健康観察、応急措置、健康相談を通じてもよくわかる。従来は、性教育といえば初潮指導がおもな内容であった。現在は、豊かな愛情を培う情操教育を根底におき、自己の欲望をコントロールできる強い意志を育て、人間としての生き方を教える教育でなければならない。したがってすべての教師が各教科、道徳、特別活動を通じて性の教育を位置づけて指導に当ることである。

養護教諭は、必要な資料を提供し、性教育の要<sup>ポイント</sup>となって、組織化と実践活動に当る。当然、集団指導のあとには、保健室で個別指導に応ずる態勢を整え、指導の徹底を図ることが大切である。



千葉県御宿海岸「月の砂漠」詩碑

撮影 宮沢委員



# わが国の性教育の動向

全国性教育団体連絡協議会理事長  
日本性教育協会 理 事

田能村 祐 麒

わが国の性教育の動向に通じているわけではないが、全国性教育連絡協議会で得た学校における性教育についていえば、つぎのようなことがいえよう。

## (1) 性教育の一般化の問題

学校における性教育の重要性が強調されるようになって久しいし、昭和40年代になって各都道府県教育委員会等が性教育の手引書等を示してその推進を図ってきたが、今日なお学校として性教育の研究、実践を行っているところはきわめて少ない。

その大きな理由としては、教員の性や性教育に対する偏見と誤解から、性教育の研究・実践に対する教師間の共通理解が得がたいということがあげられよう。

人間は他の生物と同様に種族を維持するために、男と女があるが、人間の男女は生物学的遺伝学的に差違があるというだけでなく、それにもとづいて、まわりの者から男性または女性として扱われ、それを受容し、性役割を習得しながら成長していく。いいかえれば、人間は乳幼児のうちから性を学習（教育）し、それによって形成された自己の性の認識によって、その人の生き方が方向づけられたり、日常生活における意志決定や行動選択が支配されている。

したがって、個人の行動がその人の人格によって特徴づけられていることを考えるならば、人格の完成を目的とする学校教育は、児童・生徒の性に対する指導や援助を怠ることはできないし、現在の学校教育でも、教育課程の実施や生徒指導の中で、ある程度はそれが行なわれているといえよう。

しかし、科学・技術の進歩や産業・経済の発展・それにともなう社会構造の変化や、民主主義思想の普及、避妊技術の発達等によって性役割が変化し、男女の生き方が多様化してきた。また、性成熟の低年齢化、性の情報環境の影響などもあって、児童・生徒の性意識や性行動に様々な問題が生じているこのことから、学校はこれらの現状をふまえて、当然のことながら、児童・生徒の性に関する教育や指導

を改善、充実すべきである。しかし、多くの学校がそれを怠っている。

性教育に消極的な学校では、まず教員自身が、性に対する偏見から自己を解放することと、性に対するアレルギーからの脱感作を図る努力が必要であろう。

## (2) 性教育の研究・実践上の問題

近年、性教育に対する関心が高まり、その研究、実践が活発化してきたが、それらの中には多くの問題点がみられる。

たとえば、性教育の目標のとらえ方や目標分析が十分でなかったり、主題設定の理由が明確でないために、授業の方向を誤ったり、指導内容の選択や教材資料の使用に適切さを欠いているような場合がみられる。

一例をあげれば、二次性徴の指導にあたって、それがもたらす不安や悩みの解消に重点を置き、男女の違いや二次性徴の発現のしくみを理解させようとしている場合が多いが、児童・生徒にとって二次性徴の発現は、単に不安や悩みの要因ということではなく、性自認や男女の人間関係に重要な意味をもっており、こういった観点からの取り扱いが必要である。

また、およそ学習には、レディネス（準備）が重要である。たとえば「生命誕生」の取り扱いについては、児童・生徒の発達段階に応じて、情動、理解力、身体的な発達、過去の経験や習得している知識等に対する配慮が必要であるが、現状をみると、児童・生徒のレディネス（学習内容が理解できる能力）からすれば、内容がきわめて高度であったり、精神的な抵抗感を生んでいるような授業も少なくない。

もちろん、性に関する内容の指導にあたっては、児童・生徒に個人差が大きいので、教員にとっては児童・生徒のレディネスを考慮することが重要な課題である。

いずれにしても、性教育の授業に関しては生命尊重的な見地からの研究をさらに深めていく必要があるだろう。



# 小 学 校 ・ 性 教 育 の 実 践

豊島区立高松小学校養護教諭 福原保子  
東京都小学校性教育研究会副会長

昭和50年ごろより、生物学的な考え方に力点がおかれていた性教育は「人間性」といった面から性教育を広くとらえるようになった。

つまり、性教育とは「人間の体の一部としての性器や性行動の学習ではなく、他人との人間的なつながりや愛情、友情、そして思いやりなど、人格と人格とのふれ合いを含む人間関係の学習」と考えられるようになってきている。

## 1. 性教育の指導内容

「人間の性」の学習という考え方から、小学校における性教育の指導内容を選択する場合、児童の性的発達課題、つまり男女がそれぞれ成長する過程で何年生頃に、どのような課題に当面するか。また、どのような課題を乗り越えなくてはいけないか等検討し、洗い出す作業がいる。(身体的、心理的な発達変化・男女の人間関係、家庭や社会の一員としての生き方等。)

また、児童の性意識や性行動の実態、社会のニ-

### 指導しておきたい内容 (小学校)―資料例―

| 低 学 年                            | 中 学 年                      | 高 学 年                              |
|----------------------------------|----------------------------|------------------------------------|
| ○男女のからだのちがいがい<br>・性自認<br>・性器の大切さ | ○からだの変化<br>・二次性徴<br>・月経    | ○性の不安や悩み<br>・月経<br>・射精<br>・からだのしくみ |
| ○男女なかよく<br>・自他を大切に<br>・男・女のおそび   | ○男・女の協力<br>・男女平等<br>・エチケット | ○異性への関心<br>・性的いたずら<br>・問題行動        |
| ○性被害<br>・性的いたずら<br>(加害は高学年で)     | ○性情報<br>・テレビ<br>○家族の一員     | ○性情報<br>・マンガ・雑誌<br>○家族の役割          |
| ○生命誕生<br>・赤ちゃんはどこから<br>(誕生の神秘さ)  | ○生命誕生<br>・赤ちゃんはどうして        | ○生命誕生<br>・受精のしくみ                   |

東京都教育委員会「性教育の手引」より

ズ等も十分把握した上で指導内容を選び、系統的に全体構造を組み立てることが必要である。

## 2. 性教育の実践

性教育の位置づけについては、今日、一般的には特別活動、特にその中の学級指導に位置づけるのが適切とされている。都道府県対象の調査によると、学級指導68.4%、教科17%、道徳2.1%、その他となっており学級指導の中の保健指導に位置づけているものが多い。

また、校内で一人の指導者のみが実践しているということでは性教育の発展・定着は望めない。全体計画の作成や教材・資料の収集や作成、さらに研修計画・研究授業、保護者の学習会や授業参観の計画等も含めた研究推進の中核になる組織が必要である。

性教育は人間らしく生きる教育と言われる。男女が相互にそれぞれの立場を理解し、男女の区別なくお互いを尊重する教育(人権尊重・男女平等)であることを指導者は十分理解しておかねばならない。

指導者の人生観や男女観等が、指導の中で大きく影響することを認識し、一方的な価値観を押しつける等のことがないようにすべきである。

性教育で特に大切なことは、子ども達と指導者の信頼関係である。日頃の積み重ねが指導効果にあらわれてくると思われる。

指導計画をたてる上での配慮事項の一つとして個人指導、グループ指導があげられる。

小学校では、性の意識や発育、成熟等に個人差の巾が大きい、理解力に応じて先どりの教育が必要である。

往々にして、一度指導したからよいという安易な考え方があるが、それでは十分な成果が望めない。発達段階に応じて、くり返し指導をする必要があることを強調しておきたい。



# 中学校における性教育の基本的な考え方

新宿区立落合第二中学校教諭  
東京都中学校性教育研究会理事

越 前 順 次

人間は、出生以来ヒトから人間へと変化する過程で、性に対するさまざまな課題に直面する。たとえば、自分が男・女としての存在や、からだの変化、性や異性に対する関心の高まり、それにともなう異性との人間関係のとまどいや不安、悩みなどをもつようになる。また、一方では性の社会的・文化的条件が急速に変化してきて、人間の性に対する考え方や価値感が多様化してきている。

したがって、中学校では生徒の発育・発達に応じた性の発達課題として何が考えられるのか、また、その解決をはからせるために、学校全体として組織的・計画的に指導するにはどうあったらよいか考えてみるが必要となる。

## 1. 指導内容と指導法

中学生期の性の発達課題から考えるとき、心身の急速な変化と人格形成のかかわり、それをもとした男女の人間関係への発展とつながり、さらに社会生活を営むうえでの男・女としてのかかわりなどが学習させる内容として考えられる。

具体的な指導内容の例としては、「二次性徴」「思春期の心」「性の不安や悩み」「男女の人間関係」「性役割」「性と進路」「性の情報」などが考えられる。

指導の段階では、自校の生徒の実態や発達課題に応じて内容を構造化し、学年に配当し指導することが必要となる。

これらの指導内容を教育課程にどのように位置づけるかについては、学級指導における指導が最も適切であると考えられる。中学校では教科担任制であるため、学級指導の時間は、生徒を最もよく理解している学級担任の指導であり、教師と生徒および生徒相互の人間関係を基盤として、学級の生徒がそれぞれの人格をよりよい方向に発達させることを目指した教育活動であるといった性格をもっている。したがって学級指導に位置づけることが最も適切であると考えられる。

## 2. 学校体制で指導する上での問題点

多くの学校では、性教育の必要性は認めるが、具体的な指導となると二の足を踏むといった傾向がみられる。そこでその解決を図るための方法として、つぎの観点から考えてみることも一つの方法と考えられる。

○指導体制が作りにくい理由としてどんなことがあるか。

○教師の共通理解を図るにはどんな場が考えられるか。

○これからはじめようとするときの火つけ役としてどんな組織が考えられるか。

○生徒指導としての性の問題をどういう体制で、共通した立場で指導したらよいか。

このような観点から考えて学校体制としての取り組みを始めた例を参考までに紹介する。

### A校の例

1年に入学した生徒は、例年と違って男女の間に何となくとけこみにくいふんい気がみられた。

そこで学年始めに学年研修のテーマとして「男女関係」をとりあげ、1年間とりくみ、年度末に校内発表をし、三年までの継続研究とする。学年が変わると職員構成も変わり、多くの職員が関係するようになった。その間、父母の協力も得て生徒に見せる映画等を父母も見た。アンケート結果を父母会の資料として話しあいを持ち、3年後には、学校全体で取り組む特別委員会の構成をみるようになった。

### B校の例

性教育の必要性を感じていた教師が、新聞等にある性に関する資料をコピーし全職員に配布してきた。そこで関心のある教師がグループをつくり、夏休みの職員研修会のテーマとして研修会をもった。その後、毎年テーマにとりあげ、メンバーの数が増加し、また、メンバーの入れかわり等があって、関心をもつ教師が増加するようになり、学校体制での取りくみの基礎が出来てきた。



# 高校における性教育の今後

市立和歌山商業高等学校教諭 藤 本 巖

現行学習指導要領によれば、性教育は正式な教育活動としての位置づけはなく、教育現場では実践上の苦悩が多い。ある調査によると、教育計画の中に取り上げ計画的に実施しているが0%、特定の教科で取上げているが44%、必要に応じて特設しているが4.4%、特に実施していないが28.9%となっている。しかし、現代社会の様相や生徒の実態をみると、性教育実施の必要を求めるものが89.9%であった。

## 1. 青年期の性的発達課題を重視した目標

青年期は心身ともにおとなへと成長・成熟する。異性との人間関係において、真の人間らしさを求め愛とは何かを考え、自己を客観視できるようになる。また、理想に向ってひたむきに努力できる時期でもある。こうしたとき、異性との人間関係を社会とのかわりのなかで考えさせたり、性的存在としての自分とは何か、どういう自分をもっとも自分らしいのかなど、自己探求をうながし、性的同一性 (Gender identity) の確立を援助する目標をかかげたいものである。

## 2. 指導内容

内容として考えられるのは、

- ① 自己に関することでは、「成長と成熟」「性器の構造と機能」「性病」「性の不安や悩み」
- ② 男女両性に関することでは、「性欲と性行動」「男女の性差」「男女の人間関係」
- ③ 親子関係や社会に関することでは、「性交」「受精と妊娠」「出産と育児」「避妊と人工妊娠中絶」「結婚と家族」「愛情」
- ④ 社会に関することとして、「性と人権」「性と社会」

「性と文化」などがあげられよう。

もちろん以上は項目をあげただけで、これらの内容をどう組織立てするか、生徒の実態や指導者の実情に即し、また、学校のもつ教育目標に照らして、どのようにカリキュラムを構成するかは大きい問題である。特に留意すべきことは、関連する教科・科目との連携をはかることである。

## 3. 指導上の創意工夫

性教育を実施するとき、その教育課程での位置づけにもよるが、単に知識の伝達に止まってはならない。時として生じる社会事象をとらえたり、LHRプログラム委員会の活動の一環としての実態調査や意識調査、男女雇用均等法制定の背景の探究、場面設定をしてのロール・プレイングなど、価値高いテキストを使用するとともに、身近な素材化をはかり指導の効果を高めたい。

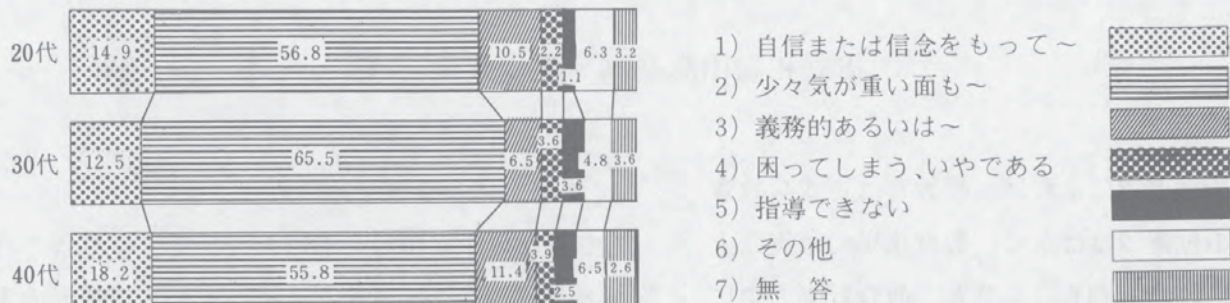
## 4. 指導者の自己改革

いうまでもなく、指導者のもつ人間の性に対する見方・考え方は、性教育推進のうえで重要な問題のひとつである。性を自然で、人間性の内側の問題ととらえるか、不潔でいやらしいものとするか、大きな較差が生じる場所である。それは、何を目標として指導をどう展開するかという問題に直結するからである。指導者自身、自らのセクシュアリティ (性的先入感) が問われるのであり、そこには人間観や人生観、価値感の問題もかかわってくる。共通理解を持つための相互研鑽と統一した指導理念を分かち合うためのアウフヘーベン (止揚) が求められるところである。



**性教育のための参考資料**——東京都豊島区立小学校教育研究会学校保健研究部が行った性指導に関する教師の意識調査(昭60年度)の中から一部を抜粋した。調査人員は、男性233人、女性275人、計508人。20歳代18.7%、40歳代15.1%、30歳、50歳以上がともに33.1%という構成の調査結果である。

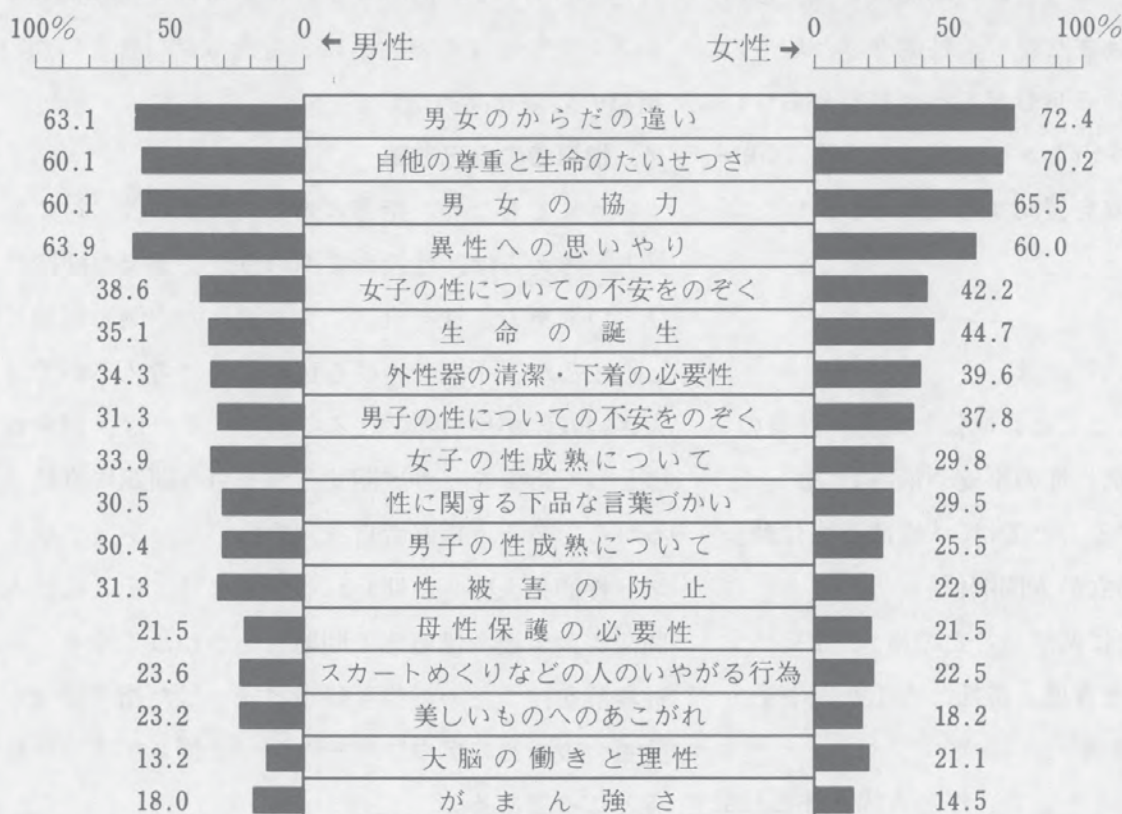
問 性教育を教育活動の中で指導しなければならないと仮定した時、あなたの指導に関する気持ちは、下のいずれでしょうか。



問 今後小学校において性の指導を行なう場合に条件整備としてどういうことが必要とお考えですか。

|             | 10    | 20 | 30 | 40 | 50 | %    |
|-------------|-------|----|----|----|----|------|
| ① 教材等の充実    | [Bar] |    |    |    |    | 48.6 |
| ② 指導計画の確立   | [Bar] |    |    |    |    | 47.2 |
| ③ 教職員の共通理解  | [Bar] |    |    |    |    | 40.9 |
| ④ 教職員の研修    | [Bar] |    |    |    |    | 34.6 |
| ⑤ 教職員の態度や力量 | [Bar] |    |    |    |    | 17.5 |
| ⑥ 児童の実態調査   | [Bar] |    |    |    |    | 30.1 |
| ⑦ 保護者の意識調査  | [Bar] |    |    |    |    | 27.6 |
| ⑧ 保護者の学習会   | [Bar] |    |    |    |    | 21.5 |

問 指導する内容として必要だと思われるものすべてに○印をつけてください。



男女のからだの違いなど、上位4項目は60%以上の教師が指導する必要があるとしている。これらは大切な指導内容として認識されているようである。

生命の誕生や性について科学的知識、性器についての具体的内容になると、30%の教師しかあげておらず、指導するむずかしさを感じている教師がふえることがわかる。

女性教師の方が男性教師より、必要であるとする項目を多くあげている。

生命の誕生については女性教師の方に必要であると思っているものがやや多く、性被害の防止については男性教師の方に必要であると思っているものがやや多い。



### 日本学校保健会だより

## 学校保健の振興に関する陳情について

昭和61年7月31日

（財）日本学校保健会 東 俊 郎  
文教部会・文教制度調査会 殿

### 1. 陳情の要旨

近年における生活環境の変化は、児童生徒の健康を阻害する新しい要因を引き起こしております。

このような事態に積極的に対処し、心身ともに健康な児童生徒を育成することは学校教育の重要な課題であります。

昭和62年度予算の編成にあたっては、学校保健に関する事業の振興について特段の御尽力と御配慮を賜りたくここに陳情します。

### 2. 要望する予算額等

- (1) 学校保健に関する調査研究事業の充実  
(日本学校保健会補助)

7,200万円 (61年度 6,700万円)

- (2) 学校の管理下の児童生徒等の災害に対する災害共済給付の充実

179,600万円 (61年度 181,200万円)

### 昭和61年度全国学校保健会 事務担当者連絡会開催

日時 昭和61年6月20日(金) 10:00~15:00

会場 三菱銀行虎ノ門支店会議室

- (1) 開 会 10:00
- (2) あいさつ

（財）日本学校保健会 会長 東 俊郎  
文部省体育局学校保健課 課長 下宮 進

- (3) 事業の概要

（財）日本学校保健会の事業について  
専務理事 小 栗 一 好  
昭和61年度の事業について  
常務理事 下 田 巧

学校保健センター的事業 昭和60年度配布図書  
119,000冊

————— 昼 食 —————

- (4) 協 議

司 会 委員 石井宗一、村本孝光

- ① 昭和60年度全国学校保健協議大会における協議題等の処理について  
(各ブロックにおいて集約し、ブロックの意

### 文部省体育局の人事異動

文部省では、7月17日付で、体育局長の異動がありました。

体育局長に 加戸守行氏（前文化庁次長）が就任され、前体育局長の古村澄一氏は文部省官房長に栄転されました。



加戸体育局長

見として提出されるよう努力していく。……  
各ブロックで協議……)

- ③ 学校保健センター的事業報告会のアンケートのまとめ

(性教育の要望が多かったので本号に特集した)

- ④ 本会並びに加盟団体相互の要望、質問、連絡  
(参会者の発言大要)

・性の指導について、学校保健という立場から取り上げられないか

・本会出版図書配分方法について

各県の実状などについての意見交換

- ⑤ 第36回全国学校保健研究大会開催について

日時 昭和61年10月24、25日(評議員会 23日)

場所 栃木県宇都宮市

宇都宮文化会館 他

標題 「たくましく生きぬく児童・生徒の育成」

— 家庭及び地域との連携を通して —

- (5) 閉 会

・出席者 54名 (参加県 45県)

### ◇ 新刊 ご 案 内 ◇

#### 児童・生徒の健康づくりのポイント

— 動脈硬化の予防はこどもから —

ご注文は「はがき」  
で本会事務局まで。

頒価 1部60円

最低 50部

それ以上は10部単位

で受付けます。

(送料別)

児童・生徒の健康づくりのポイント

動脈硬化の予防はこどもから



財団法人 日本学校保健会  
編集発行



# 育ちざかりのひと粒!

体力をつけ健康を保つ

## カワイ肝油ドロップ



製造発売元 河合製薬株式会社 東京都中野区新井2-51-8



どちらかひとつをお選びください。

エームスの尿潜血・蛋白質同時検査試験紙。

尿中潜血・蛋白質・pH同時検査用試験紙

**キッドスティックス III**

尿中潜血・蛋白質・ブドウ糖・pH同時検査用試験紙

**マクロスティックス III**

マイルス・三共株式会社

東京都中央区銀座1丁目9番7号 千104 ☎(03)567-5511

販売元:

**三共株式会社**

東京都中央区銀座2丁目7番12号 千104 ☎(03)542-3511

万一の事故に備えて

## 手軽に使える救急酸素

循環器系・呼吸器系等の発作が起き、呼吸困難になったら、すぐに酸素吸入…。救急車や医師が到着するまでの応急用として最適。

**M**ミドリ安全株式会社  
本社 東京都渋谷区広尾5-4-3 千150  
ミドリ安全 電話 東京(03)442-8271(代)

応急用酸素吸入器

## O<sub>2</sub>パックA型

- 使用時間12分(1回限り使い捨て)
  - 酸素流出量/3.0ℓ/min
  - 酸素総流出量/36ℓ以上
  - 重量/800g ●寸法/径90×高さ250mm
- 医療用具承認番号(59B)  
第389号(医家及び家庭向)

標準小売価格 **8,800円**



■児童・生徒向けの手引書■

## 児童・生徒の健康づくりのポイント

——動脈硬化の予防はこどもから——

●内容

恐ろしい動脈硬化/こういう因子が動脈硬化をすすめます(肥満・高血圧・糖尿病・高脂血症)/食生活のみだれ(飽食・とりすぎと不足・欠食・偏食……)/上手に食べて健康に(おやつ・夜食……)/運動のすすめ/タバコの害・健康づくりのためのKYB運動

■頒価 50部以上より受付・60円(送料実費)

●申込先

(財)予防医学事業中央会 ☎03-268-1800  
千162 東京都新宿区市谷砂土原町1-2 保健会館内

児童・生徒の健康づくりのポイント

動脈硬化の予防はこどもから



編者 日本学校保健会  
発行 予防医学事業中央会

## “ふだんの予防で、元気な毎日”まず手洗い!!

### 殺菌 消毒用 シャボネット石鹼液 2.0L

日本学校保健会推せん No.659

精製ヤシ油を原料にした殺菌、消毒用石鹼液で、手洗いのあといや～な臭いが残りにませんので喜んでお使いいただけます。シャボネット容器に入れ、水で7～10倍にうすめてお使いください。

サラヤ株式会社 TEL(06)797-2525

東京サラヤ株式会社 TEL(03)458-1515

へ本会報は、提出金と、本会への船舶振興会助成金により作成しました。

発行 財日本学校保健会 東 俊 郎 千105 東京都港区虎ノ門2-1-3 第18森ビル 電話(501)3785・0968 振替口座東京4-98761 頒価1部100円(送料共)